

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月28日

保護者等数 25
回答 21
回答率 84%

立川市ドリーム学園

チェック項目		はい	どちらとも いえな	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	1	0	0	—	主にプレイルームで療育を行いながら、活動場所も工夫して取り組んでおります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	0	0	・必要に応じてOTやPTの先生の巡回があれば、と考えます。	指定の人員基準を満たすとともに、理学療法士(PT)と発達支援相談員(臨床発達心理士)を配置しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(注 i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18	1	1	1	・気になる物が置いてないし、飾ってないので、とてもよいと思いました。	子どもの発達特性に応じて理解しやすく、取り組みやすい環境を設定しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	1	0	0	・冬の空気の乾燥が気になる。加湿器の設置を検討してほしい。 ・もう少し広くてもいいなと思います。	子どもの発達特性に応じた安心できる環境を設定しております。 加湿器は設置の予定はありません。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(注 ii)が作成されているか	20	0	0	1	・課題があることで、目標に向けて取り組めていいです。	保護者からの聞き取りや行動観察からニーズを把握し、個別支援計画(児童発達支援計画)を作成しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	3	・“地域支援”に当てはまるもの思い浮かびません。 他市の児童発達支援事業所と交流があったようですが、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校などとの交流の機会があればと思います。	児童発達支援ガイドラインの趣旨に沿って取り組んでいきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20	0	0	1	—	個別支援計画に基づき支援を行っております。
	8 活動プログラム(注 iii)が固定化しないよう工夫されているか	18	0	0	3	・工夫されているのは感じるが、環境が整いすぎているようにも感じる。整えられた中での工夫といったイメージ。 ・年に数回しか見学しないのでよくわかりません。 ・子どもが慣れてきたら少し変化をつけてくれるようです。	子どもたちの発達特性に配慮した安心してわかりやすい環境や課題を提供しております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	5	2	3	・年少なので交流はないのかと思います。	現状では年長児の希望者のみ、公立保育園との交流を実施しております。
保護者への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1	1	1	—	入園の契約時に説明を行っております。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	19	0	0	2	・とてもわかりやすく説明してくれました。	面談を実施し、個別支援計画の内容を保護者と共有しております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング<注 iv>等)が行われているか	19	0	0	2	・母親へのトレーニングは適切。父親への学習が少ないので、夫婦間での差が生じてしまう。 ・子どもに合った褒めかたや乱れた時の対応を教えてもらい助かりました。 ・相談にはのってもらえますが、ペアレントトレーニングの意味がよくわかりません。 ・こちらが悩んでいる時はその都度アドバイスを頂いています。それが身になったと実感もできています。	療育見学や療育参加を通じ、発達の課題や生活の工夫など、保護者と共に考えています。また、保護者対象事業として、「父親療育参加」や「お母さん先生」、「家庭宿題」等も実施しております。

13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・登園、降園時、送迎利用していないので、先生とじっくり話すことができ、満足している。 ・毎日連絡帳で様子を伝えてもらえて、こちらの質問も答えて頂いています。 	—
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・登園、降園時、送迎利用していないので、先生とじっくり話すことができ、満足している。 ・日常生活で活かせる具体的アドバイスをもらえるのが助かる。 ・お迎え時、行事の時にもこどもの対応をわかりやすく教えてもらっています。 ・面談もきっちり行っていただいていますし、変更や提案なども随時連絡いただいております。 	—
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・こどもについて学ぶ機会は多いが、保護者同士で話し合える機会は現実少ない。 	保護者会や父の会が定期的実施されており、その都度支援を行っております。また、その内容を工夫してまいります。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・不安なこと、相談したいことに対して、すぐ、反応して対応してくれる。丁寧に向き合ってくれる。 	—
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	0	0	0	—	—
18	定期的に、会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	0	1	3	—	定期的に園だより、保健だより、行事案内等を発行しております。自己評価の公表は平成30年度から実施いたします。
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19	1	0	1	—	個人情報の取り扱いには十分注意しております。
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	14	2	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・災害を想定しての避難訓練や引取り訓練など実践してもよいと思う。 ・感染症の広がりがりがある前月から翌日と電話対応、その後の様子もまめに連絡してくれました。 ・マニュアルはあるが、訓練が実施されていない気がする。 	感染症及び緊急時対応についてはマニュアルを作成し、看護師が中心となり、対応し、防犯についても日頃から注意を払って対応しております。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	0	0	9	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練があったことはその日に教えてもらっています。 	非常時災害対策として避難訓練を毎月1回実施しているほか、災害を想定した訓練も机上で実施しております。
満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日楽しみに通所しており、親としても助かっています。 ・とても楽しく安心できる場所だと思っている。 	—
	事業所の支援に満足しているか	21	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・園での生活や行事、園で遊んでいる時まで観察してくれました。 ・大変満足しています。 ・ドリーム学園に通えて本当によかったところから感謝しています。 	—

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
 - ii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
 - iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。
 - iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。
- この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。